

## 国際理解出前講座

# 私の故郷の国(フィリピン)



12月9日(金)、勝原小学校へフィリピン出身の田守ジュナさんが講師として招かれました。

田守さんが当日着ていたのは、お手製のフィリピンの民族衣装です。独特の形をした民族衣装は、生徒たちの心を奪っていたようでした。

学校の話を中心にフィリピンの気候、宗教、言語などを紹介しました。

フィリピンには7,000もの島があって、言語も87以上あるので、家族の中でも使われている言語がいくつかあるという話には、皆さんもとても驚いていました。講師自身も3言語を話し、ドイツ語も学習中と聞いて、フィリピンの言語学習についても興味を持たれていたようでした。フィリピンでは家族の絆が強く、老人ホームがないということや、学校には義務教育がなく、いじめもないという話を聞いた生徒のみなさんから驚きの声が上がりました。フィリピンの食の話では特に文化の違いを感じたようです。



フィリピンでよく踊られているバンブー・ダンスを田守さんが披露し、希望者に出てきて踊ってもらいました。リズムを崩して竹に挟まれそうになったりもしましたが、初めてのバンブー・ダンスを楽しんでもらえました。